

Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

施設案内



触れる・体感する、考古学のワンダーランド。
兵庫県立考古博物館

ご挨拶

兵庫県立考古博物館は展示・調査・研究の3つの機能を備えた博物館として整備されました。

展示部門は、展示室として幼児～小学生向けの体験展示室、小学生～大人向けのテーマ展示室、そして専門性の高い展示を行う特別展示室の3室を備えています。また、あらゆる考古学情報を検索する考古学情報プラザ、古代体験メニューを提供して古代人たちの知恵と工夫を学ぶ3つの体験学習室など、来館者の多様なニーズに応えることができます。

史跡大中遺跡に隣接し歴史的な環境を生かしたフィールドミュージアムとして、そこでしか得られない本物の体験を提供していきます。

調査部門として埋蔵文化財調査機能を有することで最新の考古学情報を県民の皆様に提供することができるようになりました。館内では出土品の整理過程を見学することで、地域の文化財の保護と活用に一層の理解が進むことが期待されます。

さらに、県内の博物館や研究機関などとネットワーク事業を展開し、共同研究などを通じて兵庫県中の考古学の中核拠点としての役割を担っていきたくと考えています。

私たちは博物館の整備にあたって、「誰もが、いつでも博物館の活動に主役として参加できること。」を念頭にすすめてまいりました。今後この理念を忘れず努力していきます。この博物館が憩いの場、くつろぎの空間、さらには学びの場としていつまでも皆様に愛される存在となれば、これに勝る幸せはありません。

平成19年10月
兵庫県立考古博物館
館長 石野 博信



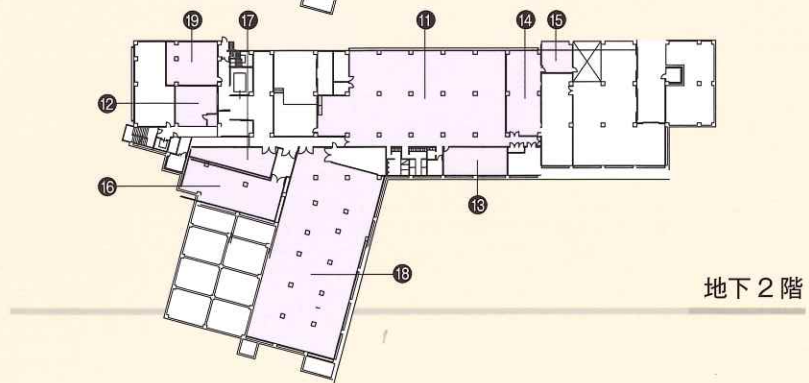
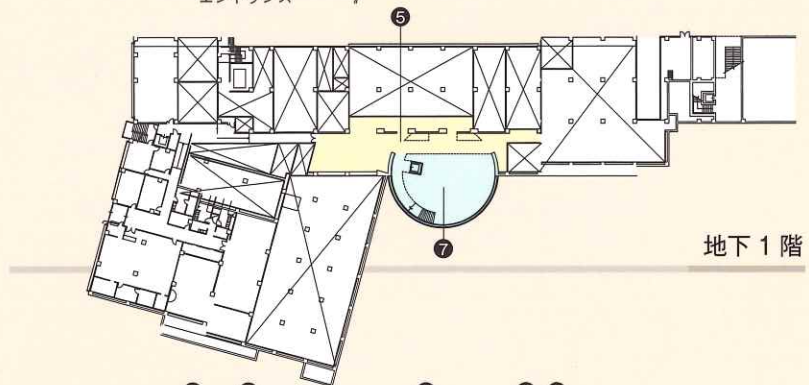
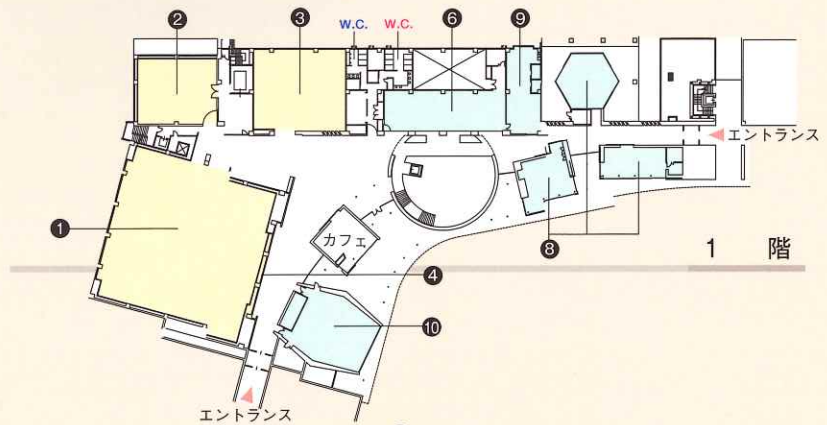
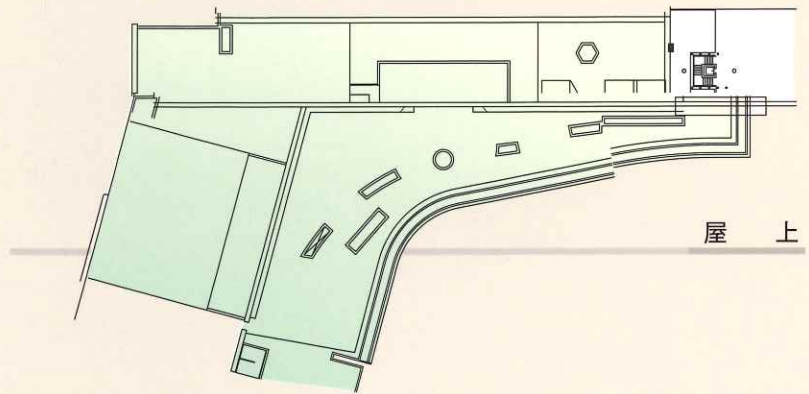
メインホール Main Hall

Welcome to Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

沿革	平成 5年 12月	兵庫県文化財保護審議会から中間報告 （「ここから豊かなふるさと『兵庫』づくり推進—文化財保護の当面の課題—」）が提出される
	平成 11年 8月	県立考古博物館（仮称）基本構想検討委員会を設置
	平成 12年 10月	兵庫県文化財保護審議会から 「次世代への継承と新しい文化の創造のために—21世紀における兵庫県の文化財行政について—」が建議される
	平成 14年 5月	県立考古博物館（仮称）基本構想策定委員会を設置
	12月	県立考古博物館（仮称）基本構想に関するパブリックコメントを募集
	平成 15年 2月	県立考古博物館（仮称）基本構想を策定
	5月	県立考古博物館（仮称）基本計画策定委員会を設置
	11月	県立考古博物館（仮称）基本計画を総合事業等審査会に付議
	平成 16年 2月	県立考古博物館（仮称）基本計画を策定
	平成 17年 10月	建築工事・展示工事に着手
	11月	起工式
	平成 19年 3月	兵庫県立考古博物館の設置及び管理に関する条例を公布
	3月	竣工式
	10月	開館

Floor Guide

フロア構成



Outline of Institution

施設概要

兵庫県立考古博物館は、建物の高さを抑え全体を緑化することにより、
 緑豊かな史跡公園「播磨大中国古代の村」との一体化と、環境との調和をはかった「環境融合型博物館」です。
 博物館には研究・展示を担当する事業部と発掘調査を担当する埋蔵文化財調査部があり、
 兵庫県における考古学の調査・研究・活用の新しい拠点となります。

■施設名称	兵庫県立考古博物館
■建設地	加古郡播磨町大中 500
■構造	RC造 地上1階、地下2階
■建築面積	5,560 m ²
■延床面積	8,367 m ²
展示部門	
①テーマ展示室	822 m ²
②特別展示室	204 m ²
③体験展示室「発掘ひろば」	276 m ²
④ときのギャラリー	19 m ²
⑤バックヤード見学デッキ・収蔵展示	241 m ²
体験学習・ネットワーク部門	
⑥考古学情報プラザ	188 m ²
⑦ネットワーク広場(ブリッジ含)	396 m ²
⑧体験学習室(3室)	268 m ²
⑨ボランティアルーム	104 m ²
⑩講堂	200 m ²
遺物整理部門	
⑪遺物整理室	567 m ²
⑫写真撮影室	62 m ²
⑬資料整理室	73 m ²
⑭金属器保存処理室	104 m ²
⑮含浸作業室	36 m ²
収蔵保管部門	
⑯特別収蔵庫	124 m ²
⑰一時保管庫	64 m ²
⑱収蔵庫	748 m ²
⑲図面・写真保管庫	80 m ²
その他	3,791 m ²





考古学が兵庫県の歴史を4つのテーマで解き明かします。

斬新な展示手法があなたの想像力を刺激し、

時空をこえたナゾ解きの旅へと誘います。

テーマ展示室 | Theme Exhibition Hall



人 Human beings

私たちはどこからやってきたのか？ヒトの由来を明らかにします。



社会 Society

戦いをへて、やがて日本列島がひとつにまとまっていく道のりをながめていきます。



環境 Environment

環境に委ねて生きた生活から、やがて自然に手を加え大地を拓いていく様子を展示します。



交流 Exchange

交通の要衝であった兵庫県を、モノの流通をとおして描いていきます。



体験展示室「発掘ひろば」
Discovery Room

考古学のフィールドである発掘現場をまるごと再現しました。遺跡の発掘調査のすべてが体験できます。



特別展示室 Special Exhibition Gallery

兵庫県の歴史文化を多様な視点と最新の情報で紹介します。国宝や重要文化財などの展示も行われます。



ときのギャラリー Pottery Sequence

土の中に眠っていた土器が時間を刻む年表になりました。「時の壁」と呼ばれるエントランスです。

考古学情報プラザ

Archaeology Information Plaza

兵庫県内の考古学情報の発信基地です。書籍や情報端末、スタッフが、あなたの「学ぶ」「調べる」「遊ぶ」に応えます。



ネットワーク広場

Hyogo Atrium

衛星写真で「兵庫県」を確かめることができます。県内の博物館や資料館の情報も提供しています。

体験学習室

Hands-on Learning Room

古代人たちの知恵と工夫に触れることができる「古代体験メニュー」は、3つの体験学習室でいつでも体験できます。各部屋の定員は50名です。





バックヤード見学デッキ
Workroom Observation Deck

階下で行われている、埋蔵文化財の整理作業を観察することができます。作業工程が一目で理解できるよう配置しています。



遺物整理室
Relic Arrangement Room

ワンフロアにすることにより出土遺物の復元から図化、報告書の執筆・編集まで効率よく実施できます。



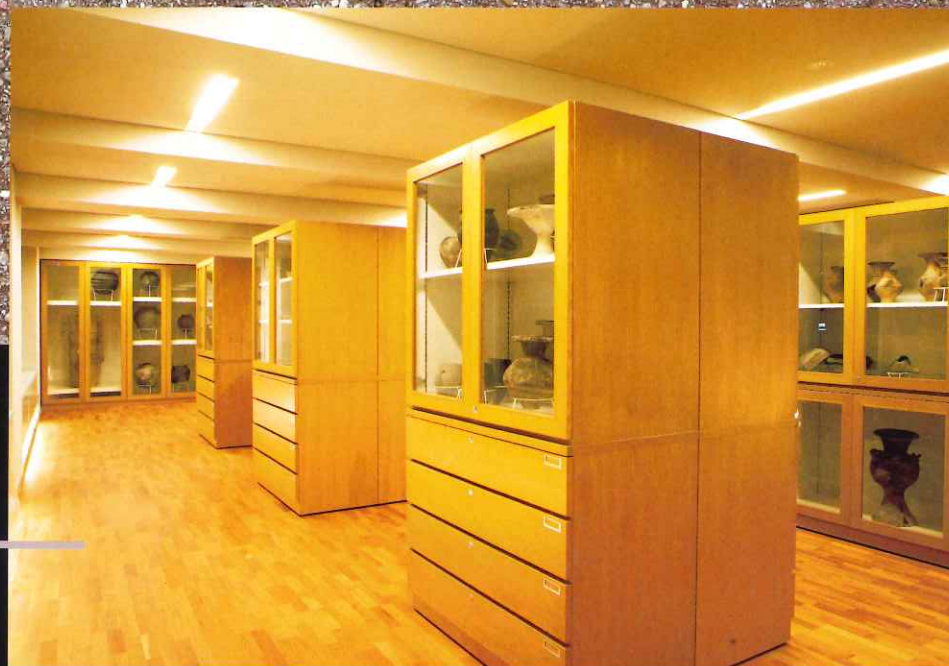
金属器処理室
Processing Room

金属器の修復・保存処理を一貫して実施します。

収蔵展示

Repository Exhibition Hall

収蔵庫に収納された出土品をガラス越しに眺めることができます。主な収蔵品を展示ケースに列品しています。



収蔵庫

Repository

兵庫県がこれまでに行ってきた発掘調査で出土した資料を保管しています。

特別収蔵庫

Sealed Vault

温湿度を厳重に管理した特別収蔵庫では県指定物件など特に重要な資料を保管しています。





ボランティアルーム
Volunteer Room

展示解説、古代体験、大中遺跡案内など、博物館を支えるもうひとつの「主役」であるボランティアの基地となります。



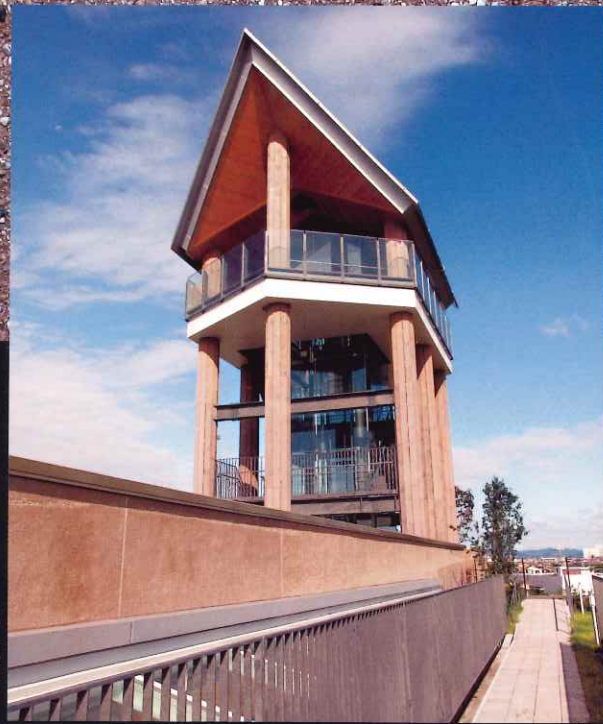
講堂
Auditorium

最新の映像装置を備え、講座や講演会、シンポジウムなどのほかに会議やイベントなど一般の方にも、さまざまな目的にご利用できます。席数約180席。



カフェ
Café

くつろぎの空間を演出するカフェでは喫茶・軽食を提供します。



展望塔 Vista Tower
高さ約 22m。大中遺跡が一望。天気の良い日には瀬戸内海を望むことができます。



播磨大中古代の村 Onaka National Historic Site
昭和 42 年に史跡に指定され、県民の歴史学習の場、憩いの場となっています。

ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが利用しやすい空間となるよう工夫しました。



トイレ Toilets



エレベーター Elevator



授乳室 Nursing

建築概要

所在地：兵庫県加古郡播磨町大中 500 他

建築主：兵庫県

設計：[建築] 株式会社 昭和設計

[展示] 株式会社 乃村工藝社

監理：[建築] 兵庫県県土整備部住宅建築局 営繕課・設備課

株式会社 昭和設計

施工：[建築]

建築工事・屋外附帯工事：竹中・みらい建設工業・ノバック・

神鋼興産建設特別共同企業体

電気設備工事：ミナト・船木特別共同企業体

空調調和設備工事：新菱・播州・新和特別共同企業体

衛生設備工事：播磨設備株式会社

昇降機設備工事：フジテック株式会社

太陽光発電設備工事：株式会社ほうらい電気

[展示]

展示工事：株式会社 乃村工藝社

情報展示工事：株式会社 丹青社

工期：[建築] 2005 年 11 月～2007 年 3 月 30 日

[展示] 2005 年 11 月～2007 年 9 月 30 日

敷地面積：22,086.00 m²

建築面積：5,559.83 m²

延床面積：8,367.20 m²(建築基準法上)

建物高さ：13.1m(展望台は 25.1m)

構造規模：鉄筋コンクリート造・一部鉄骨、鉄骨鉄筋コンクリート造

地上 2 階、地下 1 階、展望台

■主な外部仕上

[壁] 版築調土壁仕上げ 豆砂利タタキ込み

油混入漆喰塗壁 鏡面コテ押さえ

左官材調吹き付け

[屋根]

アスファルト防水保護コンクリートの上屋上緑化(チガヤ+ノシバ、在来種播種)

フッ素ガルバリウム鋼板 瓦葺き・段葺き

■主な内部仕上

[床] 現場発生土練込み窯業タイル

無機系珪物骨材配合散布型美装耐久仕上材(2色混合)

フローリング

ビニル床シート・ビニル床タイル

[壁]

現場発生土練込み版築調土壁仕上げ 豆砂利タタキ込み

油混入漆喰塗壁 鏡面コテ押さえ

左官材調吹き付け

プラスターボードの上 EP 塗り

[天井]

兵庫県内産杉材

左官材調吹き付け

岩綿吸音板

Access Guide

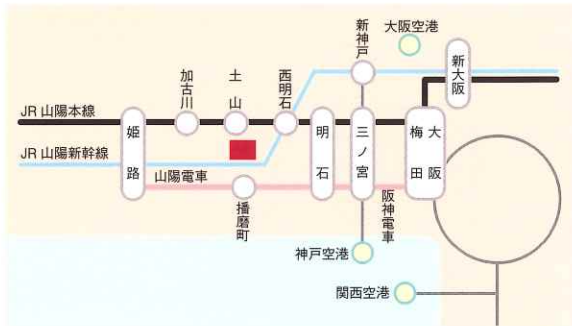
交通アクセス



大中遺跡公園 Onaka Archaeological Site Park

兵庫県立考古博物館

0 25 50 100m



◎JRを利用

JRで三ノ宮駅から土山駅まで約32分
(西明石駅乗換)
JRで姫路駅から土山駅まで約19分
(加古川駅乗換)

◎私鉄を利用

阪神三宮駅から播磨町駅まで約42分
(東二見駅乗換)
山陽姫路駅から播磨町駅まで約30分
(高砂駅乗換)

◎駅から

JR土山駅から「であいのみち」を徒歩15分
山陽電車播磨町駅から喜瀬川沿いに徒歩25分

◎自動車をご利用の方

第二神明・加古川バイパス、
明石西ICから約3km
※近隣の町営駐車場をご利用ください。

博物館南側 播磨町大中遺跡公園駐車場

普通車 64台
利用時間 9:00~21:00
利用料金 1回2000円

博物館東側 播磨町野添であい公園駐車場

普通車 24台
利用時間 9:00~21:00
利用料金 1回普通車2000円

Information

利用案内

休館日	・月曜日
	〔休日に当たるときは、その翌日以降の日のうち 休日に当たらない最初の日〕
休館日	・1月1日及び12月31日
	・ただし、4月第3週~5月第2週の間、 夏休み期間中は無休

開館時間	◎展示室
	4月~9月 9時30分から18時まで 10月~3月 9時30分から17時まで

開館時間	◎展示室以外の施設
	4月~9月 9時から18時まで 10月~3月 9時から17時まで

※入館は閉館の30分前まで

利用料金	◎観覧料(常設展期間中)
	大 人 200円(160円)
	大学生・高校生 150円(120円) 中学生・小学生 100円(80円)
利用料金	※特別展期間中は特別料金となります。 ※()内は20名以上の団体料金 ※県内居住または在学の小学生・中学生は無料 (ココロカード提示) ※障害者基本法第2条に規定する障害者 (介護者1名を含む)の方は半額 ※県内居住の65歳以上の方は半額
	◎講堂利用
	開館時刻から12時まで 6,000円 13時から閉館時刻まで 8,000円 閉館時刻から閉館時刻まで 14,000円

- 電気設備
 - [受電] 6.6kV 受電 設備容量 2,330kVA
 - [非常用発電機] 220kVA ディーゼル発電機 軽油タンク容量 700L
 - [太陽光発電設備] 50kW (逆潮流あり)
 - [主な電灯設備]
 - アトリウム (壁面)間接照明+(天井)LED ダウンライト、
 - ネットワーク広場は光天井照明
 - 遺物整理室:
 - 反射ミラーを利用した間接照明+蛍光灯によるベース照明
 - 特別展示室:
 - 天井面へのアッパー照明+配線ダクトからのスポット照明
 - [構内交換設備] デジタル電子交換機、電話機(一般、多機能、PHS)
 - [放送設備] 非常業務兼用アンプ 360W 20局十一斉
講堂 ローカルアンプ 240W×2+120W×3
 - [監視カメラ] 展示室・パブリックゾーンを中心に設置
カメラはネットワークカメラを採用し、液晶モニターを監視室、事務室に設置
 - [トイレ呼出設備] 多目的便所に呼出し押扣を設置
 - [TV共聴設備] CATVの引き込みを行う
 - [自動火災報知設備] GR型受信機 510 アドレスを監視室に設置

- 昇降機 下記の4基を設置
 - [1号機] 機械室レス 乗員 定員 13人 速度 45m/min 停止箇所数 4箇所(展望用)
 - [2号機] 機械室レス 乗員 定員 13人 速度 60m/min 停止箇所数 3箇所(施設運営用)
 - [3号機] 油圧式 荷物用 2500kg 速度 30m/min 停止箇所数 2箇所(荷物運送用)
 - [4号機] 油圧式 乗員 定員 16人 速度 30m/min 停止箇所数 2箇所(来館者用)

- 空調設備
 - [空調方式] 展示室 単一ダクト方式
管理諸室 ファンコイル、空冷ヒートポンプパッケージエアコン方式
特別収蔵庫 恒温恒湿パッケージエアコン方式
 - [熱源設備] 熱回収型空冷ヒートポンプブラインチラー 150RT
空冷ヒートポンプチラー 130RT
空冷ヒートポンプチラー 100RT
水蓄熱槽 (内融式) 550RT h x 2
温水蓄熱槽 160m3
 - [温度湿度条件] 特別展示室 夏 24°C±2°C 50%±5%
冬 24°C±2°C 50%±5%
特別収蔵庫 夏 24°C±2°C 50%±5%
冬 24°C±2°C 50%±5%

- 衛生設備:
 - [給水方式] 上水 FRP製受水槽 (10m3) 加圧給水ポンプ方式
雑用水 コンクリート躯体受水槽 (50m3) 加圧給水ポンプ方式
便器洗浄水、植栽散水には雨水を利用する。
 - [排水方式] 分流方式 (建物内)
 - [給湯方式] 電気温水器
 - [消火設備] 屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、窒素消火設備 (特別展示室、特別収蔵庫)



兵庫県立考古博物館

〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中500

TEL. 079-437-5589

FAX. 079-437-5599

<http://hyogo-koukohaku.jp>

